

句集  
幸せの  
かたち

坂本  
緑



野球部の生徒より泣き卒業歌

組分けの発表に湧く朝桜

春の川渡りて野外授業かな

私の若き日に教師俳句  
が多かったように、坂本緑  
さんにも教師俳句は多い。

本書の出版を機に、坂本  
緑さんが俳人として更に  
飛躍されることを切望する。

林  
翔

〔序〕より



熱帯魚コバルトブルーの泡静か

一歩づつ木の下闇に吞まれゆく

パ  
レ  
ッ  
ト  
の  
色  
使  
ひ  
切  
る  
夏  
の  
海

雲  
ひ  
と  
つ  
抱  
い  
て  
離  
さ  
ず  
山  
粧  
ふ

春風に楽譜さらさら喋りだす

組分けの発表に湧く朝桜

白  
シ  
ヤ  
ツ  
の  
子  
に  
囲  
ま  
れ  
て  
教  
師  
た  
り

秋  
空  
に  
飛  
び  
こ  
ん  
で  
ゆ  
く  
棒  
倒  
し

野  
球  
部  
の  
生  
徒  
よ  
り  
泣  
き  
卒  
業  
歌

家  
庭  
訪  
問  
麦  
茶  
の  
色  
に  
飽  
き  
て  
を  
り

春の川渡りて野外授業かな

背を伸ばし青空似合ふ新教師

学校の夢にめざめし十三夜

二期のまぶしき中を入院す

たんぽぽの絮を飛ばして子を持たず

胎内の子をおどろかす噓かな

全  
身  
に  
ひ  
び  
く  
胎  
動  
桃  
の  
花

教  
室  
に  
墓  
の  
存  
在  
大  
き  
か  
り

遠泳のからだ自分でなくなりぬ

秋の燈を消して自分と真向かへり

一星をみつめ直して年の空

記すことみな翼もつ初日記

き  
さ  
ら  
ぎ  
や  
体  
内  
に  
あ  
る  
波  
の  
音

鏡  
割  
男  
ば  
か  
り  
の  
仕  
事  
場  
に

星探す睡毛の長き冬帽子

若芝にむかひて試すサキソフオン

遠泳やだんだん空の濃くたりぬ

帰り来し夫より外の寒さ聞く

勢ひのまま凍滝となつてをり

熊笹を搔き分けゆけば男滝あり

反魂草サイロの窓の小さかり

負けの日は少し熱めのシャワー浴ぶ

背  
中  
よ  
り  
日  
の  
当  
り  
く  
る  
弓  
初

足  
し  
砂  
を  
し  
て  
三  
月  
の  
砂  
場  
か  
な

黒板の裏側にある夏休み

抽斗に水残りある水鉄砲

パ  
ラ  
シ  
ユ  
ー  
ト  
遠  
く  
に  
落  
ち  
て  
麦  
の  
秋

二  
人  
で  
ゐ  
て  
も  
三  
人  
の  
良  
夜  
か  
な

色鳥の来て帯祝ひ華やげり

羊水の吾子を擽るクリスマス

胎  
内  
で  
足  
蹴  
つ  
て  
ゐ  
る  
初  
湯  
か  
な

母  
と  
な  
る  
こ  
こ  
ろ  
菜  
の  
花  
明  
か  
り  
か  
な

緑蔭に三人家族似合ひけり

ベビーカーまで噴水の飛沫くる

たんぽぽの首の根強く咲きにけり

風の向き変はりはじめの崩れ築

曼珠沙華捨て身の色と思ひけり

看板の微かに読めし種物屋

十までの数のあやしき浮いてこい

セーターの首出す前に告げしこと

阿夫利嶺の山壁に藍囀れり

柳絮飛ぶそらで覚えし時間割

象の耳ひらひら夏のやつて来る

性格の出てる泳ぎ見てをりぬ





句集 幸せのかたち

---

発行 平成十八年九月二十五日

著者 坂本 緑

発行者 井上伸一郎

発行所 株式会社 角川書店

〒102-8177 東京都千代田区富士見二丁目十三番一三

電話 (〇三三) 三八一七―八五三六 (編集)

編集制作 株式会社 角川学芸出版

印刷所 三協美術印刷株式会社

製本所 株式会社 鈴木製本所

---

© Midori Sakamoto 2006 Printed in Japan  
ISBN4-04-621524-0 C0092